

平成 27 年 11 月

日本物流団体連合会より「モーダルシフト改善賞」を受賞

山九株式会社（本社：東京都中央区勝どき、代表取締役社長：中村公一）は、11月17日に開催された「第13回モーダルシフト取り組み優良事業者公表・表彰制度」表彰式において、「モーダルシフト改善賞」を受賞いたしました。

この度、弊社が受賞いたしました「モーダルシフト改善賞」は、幹線区間の輸送において前年を上回る実績を達成した事業者が選定されます。弊社の拠点間における輸送量について、鉄道・海運の利用比率が40%を超えるとともに前年度を上回る実績が評価されました。

日本物流団体連合会が主催する「モーダルシフト取り組み優良事業者公表・表彰制度」は、環境負荷・労働生産性の観点から大量輸送機関の重要性が増している状況下、他の模範となる物流事業者を表彰し、その取り組みを広く社会に紹介してモーダルシフトの促進を目的とする制度です。

弊社は、5年連続で優良事業者の認定を受けており、昨年は「モーダルシフト継続賞」の受賞でした。

これからも山九グループは、モーダルシフトをはじめ、環境保全につながる事業活動を推進してまいります。



國清嘉人

工藤泰三

ロジスティクス・ソリューション事業本部

日本物流団体連合会

副本部長兼3PL事業部長（左）

会長（右）

モーダルシフトとは

国内の貨物輸送をトラック輸送から、大量輸送機関である鉄道または海運に転換することであり、環境負荷の低減に加え、エネルギー問題および物流業界における人手不足問題の解決を目的としている。